

実績報告書

集客数

1, 091名

演奏会名

プラスのひびき2022

主催者名

酒田吹奏楽団

開催日	令和4年6月12日(日)	開場	13:15	開演	14:00	場所	希望ホール
主題	華やかに、そして賑やかに						

広報印刷物	指揮
	常任指揮者 武田 晃
	協賛関係
	主催：創立五十周年記念事業等委員会 特別協力：新庄吹奏楽団
	参加事業等
	酒田吹奏楽団創立五十周年記念事業
	ゲスト：ハーピスト 渡辺 文江 氏
	料金
	一般 1,000円
	学生 500円
	託児 無し
	(小学生入場無料)

会場の様子	内容の詳細
	<p>創立五十周年記念事業として、「華やかに、そして賑やかに」と題して開催した演奏会。コロナ禍以降、地方では大規模な楽団による演奏機会は減少しており、生の音楽に触れる機会が限られることから、地域に「聞く機会」を提供することを第一の目的として企画した。ゲストにハーピストの渡辺文江氏を招いて、大勢のお客様に常より華やかかつ賑やかな演奏を届けることが出来た。</p> <p>また、演奏会は当初4月に開催を予定していたものの、県内における感染症第6波の影響は大きく、練習会場等の閉鎖も相次いでいたため、6月の開催に変更している。また、第50回定期演奏会を創立五十周年記念事業の集大成として実施するため、春季と秋季演奏会を交代し、プラスのひびきとして開催した。</p>
	<p>当楽団の演奏会の開催を心待ちにして下さっている方は多く、開催にあたっては大変大きな反響を頂戴した。長引くコロナ禍以降は活動の低迷に伴って団員(特に現役奏者)の減少が課題となっていたが、前回に引き続いだ新庄吹奏楽団との相互協力によって大編成での演奏を実現出来ている。特別協力は2度目となるが、回数を重ねてより親睦が深まっており、相互に良い影響を生んでいることを実感している。また、今回は鶴岡吹奏楽団や米沢吹奏楽愛好会の元団員等にも助力をお願いしており、得た経験や繋がりが団員の育成並びに財産となっている。</p> <p>少子化による吹奏楽人口の減少は社会人楽団にとって大きな問題であり、大編成曲を演奏出来る体制を維持することは喫緊の課題となっている。地方では地域間を越えた協力が重要となることから、楽団として今後も取り組みを強化していきたい。</p>

演奏会に寄せられた声 (一部のご紹介)

女/社会人	「華やかに、そして賑やかに」まさにテーマそのものの演奏でした。元気になれる時間をありがとうございました。
男/社会人	吹奏楽の魅力が本当によくわかる演奏と構成だと思いました。
男/社会人	たくさんの来場者がいて、奏者も生き生きしているようでした。楽しい時間をありがとうございました。
女/社会人	待ちわびていた演奏会でした！コロナで鬱積していた時間をすべて洗い流してもらった気がします。
	音楽のもつ癒しの効果は現代医療の何物にも勝ると確信しました。心から感謝申し上げます。